

# The University Times

November 2011 Vol. 15

<http://jtimes.jp/utimes>

produced by IELTS by STEP × The Japan Times ©THE JAPAN TIMES, LTD. 2011

## CONTENTS

■ Visit a Global Company : グローバル企業訪問 株式会社ヤクルト本社 ..... ① ②	■ Journalist's Eye : 英字新聞記者の視点 「放射能汚染」/「福島の避難者」 ..... ③	■ Shu-katsu Counseling : 就活の不安を解消しよう 業界・企業研究 ..... ⑤	■ Special Column : コラム 英国科学実験講座 ..... ⑦
	■ English for Careers : 就活英語を学ぼう 英語面接の受け方② ..... ④	■ University's Challenge : 国際交流に取り組む大学 東京大学の国際化改革 ..... ⑥	■ News in English 英文記事を読んでみよう ..... ⑧

## Visit a Global Company : グローバル企業訪問

# 人も地球も健康に 日本でも世界でも飲まれる 乳酸菌飲料のトップ企業

## Vol. 5 株式会社ヤクルト本社 Yakult

ヤクルトの創始者代田稔博士が強化・培養に成功したラク  
トバチルス・カゼイ・シロタ株。乳酸菌飲料「ヤクルト」  
として販売されると、日本国内から世界各国へ浸透して  
いった。株式会社ヤクルト本社で求められる人材とは？

ヤクルトの知名度は高い。おそらく、その  
名を聞いたことがないという日本人はいない  
だろう。しかし、ヤクルトが日本だけでなく、  
世界でも高い知名度を誇っていることを知る  
人は意外に少ない。

「当社は1955年に設立、1964年には台  
湾に進出しています。わりと早い時期から海  
外展開を行ってきました。現在は日本を含め  
32の国と地域で販売をしており、国内の1日  
当たりの販売本数が900万本に対し、海外

では2100万本と倍以上を販売しています」  
このように説明するのは、株式会社ヤクル  
ト本社人事部長の村上光男さんだ。

「特に販売数量が多いのは韓国、メキシコ、  
インドネシア、中国、ブラジルなど。商品は  
現地工場で生産しています。2020年までに  
新たに7カ国に進出し、販売本数を1日当  
たり2,600万本にまで伸ばす計画があります」  
なぜ、ヤクルトは世界中で支持を得るこ  
とができたのだろうか。

「当社が扱っている商品は、健康を意識した  
付加価値の高い商品が主です。文化は違え  
ども、どの国の方も健康を一番に望んでいま  
すので、これだけ販売国が増えたのだと思  
います。特に下水道関係など衛生環境の不備  
でおなかを壊したりするお子様が多い国でも、  
そのケアとしてヤクルトが飲まれています」

この会社の特徴的な点は、日本国内のビジ  
ネスモデルと、海外でのビジネスモデルがほ  
ぼ同じということだ。

「海外で販売しているヤクルトは、日本のヤク  
ルトと同じです。国による変化はほとんどあ  
りません。販売方法も日本と同じく、ヤクルト  
レディによる戸別訪問の宅配と、スーパーなど  
での販売の二本立てを採用しています。戸別  
訪問が難しい国情だったり、女性の働く環  
境がまだ整っていない国では、流通のみを先行  
させているところもありますが、基本的には同  
じですね」



人事部長の村上光男さん

世界展開を考えると、企業はその国に  
合った商品開発や販売形態を模索する。しか  
しヤクルトは、日本の形態がそのまま海外で  
通用している。生きたまま腸内に届き腸内の  
環境を改善するヤクルトという商品の機能性  
の高さと、昭和30年代から女性の働く環  
境を提供してきたヤクルトレディという販売モ  
デルの優秀さにより、世界でも日本と同じビジ  
ネスモデルが機能しているのである。

### 世界に新しい習慣を広める

さらに世界へと広がっていくヤクルト。これ  
からの会社を担うため、どのような人材を求  
めているのだろうか。

「当社はよく『農耕型の企業活動』と言われ  
ます。大々的な広告展開などで短時間に成果  
を求めるのではなく、種をまいて育てていく企  
業です。菌を飲むという習慣は、ヤクルトが  
始めるまでは、どこの国にも存在しませんでした。  
当社は『新しい文化・習慣を作る活動』  
をしていますので、相手の国の文化や習慣を  
しっかりと受け止めた上で、当社の考え方を  
説明し理解してもらう必要があります。一般  
的に言われる熱意やモチベーションの高さは  
当然必要ですが、現地の国に対して敬意を払  
いながらコミュニケーションを取り、地道に活  
動できる人材を求めています。『奉仕』は言  
い過ぎかもしれませんが、その国の人々の健  
康のために企業活動をしていますので、自分  
の利益よりも、周りの利益のために働くとい  
う感覚のある誠実な方が欲しいです」

採用に当たって、語学力はどの程度必要に  
なってくるのだろうか。

「何かの資格が必要ということはありません。  
社内には国際部メンバーが講師になって行



ヤクルトをはじめとする乳酸菌製品で世界に新しい文化を広めている

# Visit a Global Company

グローバル企業訪問

英語・中国語の勉強会や、2泊3日の合宿を半年間にわたって行い、最後は2週間ほど海外研修に出る国際塾といったシステムもあります。もちろん海外赴任が決まれば、別に語学の研修期間を設けます。ただ、今年の内定者を調べたところ約3割は英検の資格を持っていました。これからは海外進出を進めていくので、語学力は少なからず有利に働くと思っています。ただ、語学力はあるものの、何が言いたいかわからないようでは

困ります。ヤクルトは説明型商品なので、発信力が特に必要だからです」

最後に、これから就職活動を行なう学生に向けて村上さんからメッセージをもらった。「オーソドックスですが、企業や業種の研究は十分にしてほしいと思います。ヤクルトに入りたいという理由を面接で聞きますが、ヤクルトを別の企業に変えても文脈が通ってしまう。そうではなく、なぜその会社なのかを、しっかりと自分で捕まえてもらいたい。ブランドや

規模で選ぶのではなく、自分が本当にやりたいことを実現できる会社を探してほしい。ミスマッチが起こると、学生にとっても、会社にとっても、時間や労力がもったいないと思うのです。当社は就職活動を始める学生に向けて、『就職活動アドバイスセミナー』を毎年行っており、就職活動を始めるに当たって必要なことをアドバイスしています。今年は12月頃に開催する予定なので、興味のある学生の方は申し込んでみてください」

## Yakult

株式会社ヤクルト本社

創業は「ヤクルト」が製品化された1935年（昭和10年）、設立は1955年（昭和30年）。「人も地球も健康に」というコーポレートスローガンのもと、「ヤクルト」などの乳酸菌飲料だけでなく、食品や化粧品、医薬品と事業領域を広げている。国際事業では、1964年の台湾ヤクルトの営業開始後、アジア、オセアニア、アメリカ、ヨーロッパへ拡大。現地生産、現地販売を基本とした海外展開を行っている。現在、27の海外事業所を中心に、日本を含む32の国と地域にまで広がり、多くの国・地域で約3万8300人のヤクルトレディが活躍している。  
<http://www.yakult.co.jp/>

グローバル企業の先輩に聞く！

## マーケットが存在しないところに新しいマーケットを作るやりがい

吉村 洋朗 さん

株式会社ヤクルト本社  
国際部 事業推進課 主事補



1996年入社。2000年から11年間、オーストラリアヤクルトに赴任として赴任。2011年より現職。学生時代の趣味は海外旅行。2カ月にわたってヨーロッパを鉄道旅行したことも。そのときの経験は今も生きているという

Q. 現在のお仕事内容を教えてください。

A. 国際部の事業推進課に所属しています。この課の社員はそれぞれ海外の担当事業所を受け持っており、その財務状況の管理や、工場の運営バックアップ、原材料の手配、貿易業務全般など、現地事業所をサポートしています。私の担当はメキシコとアメリカの事業所です。

国際部に配属になったのは今年の4月から。それまでは海外の事業所で営業部門を担当していました。海外の事業所や営業部門

では担当しなかった仕事が多いですね。

Q. オーストラリア勤務が長かったとか。

A. 2000年に赴任して、今年の3月まで11年間勤務していました。オーストラリアでは、店頭のみでヤクルトの販売を行っています。よって、営業活動としては、大手スーパーマーケットに対しては本部での折衝および各店舗でのヤクルトの発注促進を行っています。また、地元のチェーン店や個人経営の小売店に対しては、ヤクルトの新規取り扱いの折衝および実際の納品活動などのルート営業を行っ

ています。私は、こうした営業を行う現地社員のサポートや教育などに携わっていました。

Q. オーストラリア勤務時代は、どんなところにやりがいを感じましたか。

A. 異文化の中にヤクルトという新しい文化を浸透させていく。それを現場で先頭に立ててきたのが一番ですね。オーストラリアは食に対して保守的な上、こちらが「ライブバクテリア（生きた菌）を飲む」と説明すると、ネガティブな印象を持たれてしまうケースが少なくありませんでした。そのため、まず「これは良いバクテリアです。お腹の中には良いバクテリアと悪いバクテリアが混在していて、そのバランスを整えることによって、お腹の調子や健康を維持することができるのです」と説明するところから、仕事を始めていました。とにかく、それを理解していただけないと、商品を置いてもらえませんからね。

そのかいあって、オーストラリア全体で2000年に9万本だった1日の販売本数が、2010年には18万7000本と倍増。ヤクルトの認知度も、10年間で大きく変わりました。マーケットが存在しなかったところに、新しいマーケットを作っていくことにやりがいを感じましたね。

Q. 言葉やコミュニケーションについて印象に残っている出来事は？

A. 幼少時代はアメリカに住んでいたのですが、リスニングはできました。コミュニケーションにはある程度自信があったのですが、オーストラリアに赴任した途端、その自信は見事に崩れました。アメリカとオーストラリアではアクセントがまったく違い、オーストラリア独特の表現もあります。強烈に覚えているのは、大手スーパー本部の乳製品担当バイヤーとの会話。とても早口で、話していることが半分程度しか聞き取れず、後で同行していた現地社員に何を話していたかを聞き返しました。ある程度自信があっただけにショックでしたね。



オーストラリアで販売されているヤクルト

Q. ヤクルトの良さを教えてください。

A. 社員全員がヤクルトの商品に自信を持っていることです。私も国内の販売店を一軒一軒回り、商品の特性を説明し、「ヤクルトを飲み始めてからお腹をこわさなくなった」という声を聞くうちに、「一人でも多くの人たちにヤクルトを飲んで良さを体験してもらい、最終的にはヤクルトのファンになってもらいたい」という思いを持つようになりました。その思いは、日本でもオーストラリアでも変わりません。

Q. 就職活動を行う学生に、グローバルな観点からアドバイスをお願いします。

A. 語学力は社会人になってからのキャリアの幅を広げる意味で、とても重要な要素になると思います。ただ、学生時代は机上の勉強だけにとらわれてほしくないですね。旅行でもいいので海外に行って、言葉を実際に使ってみて、現地の人とコミュニケーションができれば世界が広がります。そんな体験が、将来へのちょっとした動機付けにつながります。時間があるなら、ぜひ学生のうちに海外に行ってください。

当社はこれからも海外に積極的に進出していく会社です。英語圏で仕事ができるとは限りませんが、育成システムなどもしっかりしていますので、チャンスがあると思いますよ。

### 吉村さんのお仕事アイテム



「オーストラリア赴任の前日に買った電子辞書です。白黒液晶で現在のものに比べると性能も劣るのですが、なぜか手放せないのです。現地ではこれを肌身離さず持って活用していました。日本に帰国した今も、お守り代わりに机の中にいつも入れています」

## Journalist's Eye

英字新聞記者の視点

## 日本のニュースを英語で発信しよう！

英字新聞 The Japan Times 記者が語る  
日本の「今」を世界に伝えるための心得

—— Vol. 5 by Mizuho Aoki

日本で起こっていることを外国人に伝えるときに必要なのは、英単語の知識や会話力だけではない。物事の背景を理解し、それを外国人にわかりやすく説明するスキルが求められるのだ。このコーナーでは、英字新聞 The Japan Times の記者に、記事をより深く理解し、自ら説明できるようになるためのコツを教えてもらう。今回は、震災以来放射線関連の記事を手がけてきた青木瑞穂記者に、現在の福島が抱える問題についてうかがった。

## ■土壌の放射能汚染の影響は？

● Six months after the nuclear meltdowns in Fukushima Prefecture, the public's awareness of the threat posed by radiation is entering a new phase: the realization that the biggest danger now and in the future is from contaminated soil.

● 福島県での炉心溶融から6カ月、放射線による脅威に対する市民の認識は、新しい段階に入った。現在、そして未来における最大の危機は、汚染された土壌から来るということがわかったのだ。

The Japan Times では今年の9月11日、東日本大震災から半年が経過したところで、震災や原子力発電所事故に関する特集を組みました。その一つが、私が担当した土壌汚染に関する記事です。

## ■土中のセシウムを植物が吸収

放射能汚染に関し、幸いにして、上空

から降るものに関しては、現在ほとんど心配する必要がなくなってきました。一方で、土壌に含まれる汚染物質と、それらを吸収して育つ野菜への被害が懸念されるようになってきているのです。

文部科学省は、東日本で放射性物質の土壌濃度を検査し、そのマップを公開しました。それを見ると、福島を中心に広い

## ■先が見えない福島の避難者の生活

● While the nuclear crisis drags on at the power plant, thousands of evacuees from Fukushima Prefecture — both forced and voluntary — have been in chaos, not knowing when they can return home and live there without fear of radiation exposure.

● 発電所で核危機が続く一方で、福島からの何千もの避難者は、強制的に避難させられた人も自発的に避難した人も混乱に陥っている。いつ家に帰り、放射線被ばくの恐れなく暮らすことができるかどうか、わからないのである。

震災後、岩手や宮城では避難所から仮設住宅への移動が進みましたが、同じ被災地でも、放射能汚染の恐れがある福島県では、また別の問題が起こっています。

震災以来、5万人以上もの人々が県外に移り住んだのですが、政府や自治体、支援団体の援助を受けているとはいえ、長期間住むことがかなわず、住まいを転々としている人が多数いるのです。

## ■福島を出て半年で5回引っ越し

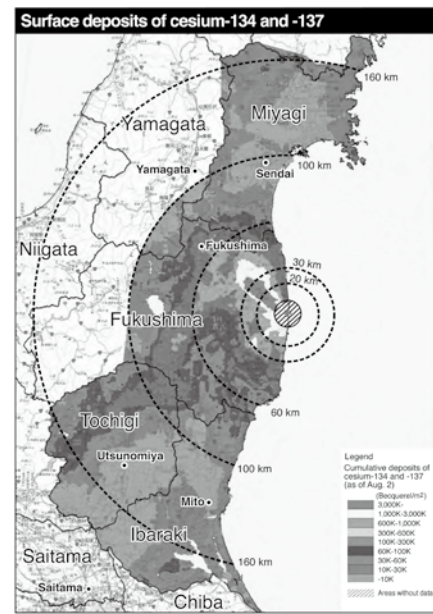
私が取材したある一家は、半年の間に5回の引っ越しを余儀なくされました。原発事故が起こった直後、母親と8歳と4歳の子どもが、自主的に避難して横浜の親せき宅へ。その後、アパート、東京のグランドプリンスホテル赤坂へ移り、ま

た別のホテルへ。その後、東京都の提供するアパートに移りましたが、ここも退去期限があります。問題は深刻ですが、引っ越しの手続きや準備に追われ、現実の出来事だという実感がなく、当人は「まるで夢の中にいるよう」と話していました。

父親は仕事のため福島に残っていますが、福島の中では避難した人とそうでない人の間に溝が生まれ、もう元のような生活に戻れないのではないかと懸念があるのです。

## ■地域の中で溝が深まる

もともと、地域のつながりの強い地域ですから、自主的な避難者に対し、残った人々は「地元を捨てていった人」という目をつけるようになりました。避難した



文部科学省が土壌を検査、放射性物質の分布マップを公開している

範囲に放射性物質が広がっています。汚染された地域では、植物の根が土中の放射性物質セシウムを吸収し、場合によっては果物の実などに移る可能性もあります。

原子炉から放出された放射性物質のうち、セシウム134は半減期2年、セシウム137が半減期30年と非常に長期間にわたり影響が残ります。専門家によると、放射能による汚染を正確に測るには、まずは今年1年間観測を続けて入念にデータを集める必要があるということです。

## ■被ばくを避けて海外移住も

福島とその周辺の農家には、不安が広がっています。私が福島の農業団体取材したときは、「どうすればいいかわからない」という声が聞かれました。野菜に含まれる放射線量の検査は主に自治体で行っているのですが、せっかく収穫し

ても、検査で規制値を超える放射性物質が検出されると、出荷できなくなってしまいます。また、たとえ規制値を超えることがなくても、微量でも放射性物質が見つければ買い控えが起こるかもしれません。

一方、東京では、放射能による食物汚染を心配する母親の会を取材してきました。放射能による健康被害に非常に敏感で、米や水を西日本から取り寄せているだけでなく被ばくを避けるため西日本や海外へ移住を考えている人さえいました。

在日外国人の間では、一時のパニックは収まったようですが、英語で得られる情報が少ないことに不安を抱いている人もいます。私たちはこれからも、生活に役立つ身近な情報を英語で発信し、放射能汚染についても正しい理解を得てもらいたいと思っています。

\*参考記事 <http://search.japantimes.co.jp/cgi-bin/nn20110911a3.html>

人々は、次第に地元との知人・友人との連絡が途絶えがちになり、避難先で孤独な生活を強いられることになったのです。

避難した人の中でコミュニティを作って情報交換していることもあるようですが、ここでも、自主的に避難した人と、警戒区域から強制的に退去させられてしまった人々の間では、わだかまりがあります。移転せざるを得なかった人にとっては、自主避難者が同じように自治体の支援を受けることができるのは、不公平なように思えるのです。

小さい子どもを連れて避難している家族も多いのですが、子どもたちもさまざまな問題にさらされています。

避難生活を送る子どもたちをサポートしているNPO団体によると、「避難所があったときは、皆一斉にサポートできた

が、離れ離れに暮らしていると、支援を必要とする子どもを把握しにくい。個人情報保護の問題があり、なかなか情報が集まらない」とのことでした。

最も問題が大きいのは、この生活がいつまで続くかわからないということでしょう。移転先で新しい仕事を探そうにも、「福島に帰れるようになったら帰る」というのでは、なかなか定職には就けません。政府ははっきりした期限を示していませんが、放射性物質セシウム137の半減期が30年であることを考えると、解決するまで何十年という単位で考えなければならないという人もいます。

震災・原発関連の報道も、いつ終わるという期限はありません。土壌の除染、海水汚染など、これからも継続的に取材を続けていきたいと考えています。

\*参考記事 <http://search.japantimes.co.jp/cgi-bin/nn20110825f1.html>



福島からの避難先は仮住まいで、期限が来れば新しい住まいを見つけなければならないことが多い。 KYODO PHOTO

## ●今月の記者●

青木 瑞穂さん  
AOKI MIZUHO

2005年ジャパンタイムズ入社。学芸担当を経て報道に移動、社会担当として国土交通省取材などを行う。震災後は主に放射線関連の記事を継続して手掛けている。

# English for Careers

就活英語を学ぼう

第5回

## 英語面接の受け方②

by 株式会社アイベック スコット・シーリー、植草 良將

前回は、準備の重要性と、面接で必ず聞かれる質問をご紹介しました。今回は、そのほかに英語面接でよく聞かれる質問とその答え方、面接官への質問、外見と挨拶の重要性、礼状の書き方をご紹介します。日本語の面接でも十分に立つこと間違いなしの重要なポイントです。

### 英語面接でよく聞かれる質問

前回ご紹介した以外に、下記のような内容の質問がよくあります。

#### What do you know about our company?

■回答例

I have known about your company for some time. I know that you were established in America in 1962, and that you are one of the market leaders in the insurance industry. I also know that you are attempting to expand your business all over the world, **which really attracted me to your company.**

#### Where do you see yourself in 10 years?

■回答例

I hope I will have moved up in the company by then. I would like to be a manager at some point in my career, and if this is an opportunity for that in 10 years, then I would be very happy. I would also love the chance to work overseas to some point. **I am also very eager to learn new things**, so I hope I can learn new skills and somehow **utilize them in my job.**

#### which really attracted me to your company

入社を志望している熱意を伝えます。

#### I am also very eager to learn new things

自己PRをします。

#### utilize them in my job

職務に貢献する姿勢を持っていることを伝えます。

### 面接官への質問

Do you have any questions? と聞かれたら何を質問するか、必ず考えておきましょう。面接官は、質問を通して、応募者

がどれだけ熱意を持って企業研究しているかを測っています。

なお、待遇や報酬を細かく質問したり、他社の悪口を言ったりすることは控えるようにしましょう。

#### How many clients a month do top salespersons in your company meet?

What are their close rates?

御社のトップ営業パーソンは、月に何人のクライアントに会っていて、販売契約成約率はどれくらいですか。Regarding the company's business strategy, **I think XXX is possible and needed by the market.** Would you inform me what you think about it? 会社の今後の展望など事業戦略について、XXXも可能になると自分は思いますし、世間は求めていると思いますが、実際どのようにお考えですか。

#### How many clients a month do top salespersons in your company meet? How much is his or her close rate?

トップ営業パーソンを目標としたという熱意を示す質問です。

#### I think XXX is possible and needed by the market

企業成長をイメージする力、世の中のニーズを理解する力、志望動機をアピールしつつ、若干リップサービスをしています。

### 外見と挨拶

『人は見た目が9割』という本がベストセラーになりましたが、米国の心理学者アルバート・メラビアン博士の統計結果によると、第一印象

象を決定づける要素は、視覚情報が55%だそうです。実績が同じ2人のうち1人を昇進させるとき、いつも服にフケがついている方が落とされるという話もあります。なお、外資系企業では、日系企業よりもあかぬけ

た服装の応募者が多いようです。また、自然な笑顔が出せるよう、鏡に向かって何度も練習するとよいでしょう。自然

な明るい表情で下記のように挨拶ができれば、いい印象を与えることができます。

#### ■入室後の挨拶

・ It's a pleasure to meet you.

・ I'm glad to meet you.

#### ■握手をして面接への思いを伝える

・ I've been looking forward to meeting you.

・ Thank you for giving me the opportunity to meet with you.

#### ■面接終了後、感謝を伝える

・ Thank you very much for your time.

・ I really appreciate the opportunity to meet you.

#### ■会社をほめる

・ I was really impressed with your company.

・ This is definitely a company I would like to work for.

#### ■連絡を待っていることを伝える

・ I look forward to hearing from you.

・ I hope to hear from you soon.

### Thank-you letter (礼状)

面接を受けたら、Thank-you letter (礼状) をすぐに出しましょう。礼状はあなたを売り込む最後のマーケティングツールです。

礼状を書く習慣が日本よりも浸透しているといわれる米国でも、面接後の礼状を書く人は少ないといわれているだけに、書けば面接官の印象に残り、ほかの応募者と差を付けられます。

構成は、①時間を割いてくれたことへの感謝、②会社に感銘を受け、働く熱意が高まったこと、③次の面接に進みたいという意欲、となります。

実際の文例は下記の通りです。次の点に注意して書くようにしましょう。

- ・ 面接の当日、遅くとも翌日に出す。
- ・ 面接官の肩書きと名前を確認する。わからなければ電話して問い合わせる。
- ・ スペルミスがないよう入念に確認する。

Subject: Thank you for your time today

Dear Mr. Smith,

I am writing to **thank you for your time today.** I really appreciated the opportunity to talk with you.

**I was very impressed with your company, and my interview has reinforced my desire to work for your company.** I am very confident that if I am employed by your company, it would be of mutual benefit.

If you would like to discuss the possibility of my working for you in more detail, **I would be more than happy to attend another interview. I hope to hear from you soon.**

Yours sincerely,

Takashi Ogawa

#### thank you for your time today

時間を割いてくれたことへの感謝を伝えます。

#### I was very impressed with your company

会社に感銘を受けたことを伝えます。

#### my interview has reinforced my desire to work for your company

働く熱意が高まったことを伝えます。

#### I would be more than happy to attend another interview

次の面接に進みたいという意欲を示します。

#### I hope to hear from you soon

連絡を待っていることを述べます。

いかがでしたか？ ポイントを押さえて何度も練習しておけば、ほかの応募者と大きく差を付けられます。今回は、留学書類の書き方をご紹介します。

### PROFILE

#### スコット・シーリー (Scott Seeley)

コーネル大学（ニューヨーク）で修士号（心理学）と学士号（生物学）を取得。英語学校マネージャーを経て、株式会社アイベック講師ビジネスライティングトレーニングマネージャー兼採用担当マネージャー。日本語と英語のバイリンガル。多数の企業より指名を受け活躍中。



#### 植草 良將 (Yoshimasa Uekusa)

東大文学部卒業。東大大学院人文社会系研究科修士課程修了。専攻は言語学。英文Eメールライティングなどの学習指導・教材開発を手がける。実用英語技能検定1級。趣味はヴェアゲとサンスクリット語。修士論文のテーマはインド・スリランカのタミル語。



### 世界基準のビジネス英語能力テスト

# BULATS

The Business Language Testing Service

世界約47カ国1,172団体、  
日本でもすでに350以上の企業・団体が採用

詳細は [www.eiken.or.jp/bulats](http://www.eiken.or.jp/bulats)

お問い合わせ tel 03-3266-6366

mail [stepbulats@eiken.or.jp](mailto:stepbulats@eiken.or.jp)

### 世界と繋がるために

Are you sure your message is getting through?

## BULATS

Fast, reliable, and global

# Shu-katsu Counseling

就活の不安を解消しよう

## ブンナビ編集長の就活相談ABC

文化放送キャリアパートナーズ 玉造 剛

まもなく11月。学生の皆さんはちょうど学園祭の時期かもしれません。就職活動のスタートをひと月後に控えた3年生の皆さんも、就活前最後のイベントを大いに楽しんでいただければと思います。もちろん準備万端ですよ？ もしそうではない方は、就職活動を後悔しないものにするためにも、ぜひとも本コラムを参考に業界・企業研究を行ってください。

### 【今月の質問】 第5回 興味のない業界や企業も研究しておくべきでしょうか？

今から志望を絞ってしまうのはもったいない

逆に私の方から質問させていただきますと、学生の皆さんは「興味のある」企業や業界について、何をきっかけに関心を持ったのでしょうか？ 子どもの頃からの夢でしょうか？ 世間や先輩の評判でしょうか？ もちろん志望の会社を一途に思う気持ちは大切ですし、その思いが就職活動の原動力になるのは間違いありません。

しかし、今はまだ就職活動の準備期間。ここで志望を絞ってしまうのは、自分の可能性を狭めてしまうことになりかねません。例えば、

日経平均銘柄の225社をすべて言える学生さんはどれだけのいるでしょうか？ ほとんどいないと思います。つまり、現時点で知らない企業や業界の方が圧倒的に多いのです。これから出会う業界や企業にも必ず魅力ややりがいがあると思いますし、世の中を広く知ること、就職活動の非常に重要な要素の一つであるということをお話したいと思います。

世の中にある業界や企業を知ることは、さほど難しいことではありません。まずは書店に行き、東洋経済新報社の『社会四季報 業界地図業界地図』のような「業界地図」本を1冊購入してください。図書館で借りても結構です。社会にはどの程度の業界があって、どんな企業が、どんな事業活動を行っているのかということを知る意味でも、業界地図の一読は最低限やっていただきたいです。また、インターネットの場合、どうしても自分の興味のある業界だけを見てしまうという傾向がありますが、最初から順番に読み進めることになる本の場合は、ムラなく見ることができるといっても非常に効果的です。

そして次の段階として、同じ業界の代表的な2、3社について、具体的な事業内容やすみ分け、差異などを研究してください。2社、できれば3社を比較して見ていくことで、業界全体の理解がより深まるはずですよ。

#### 業界や企業の方向性がわかるIRレポート

企業研究を行う際におすすめなのが、上場企業が株主・投資家向けに発行しているIR

レポートです。一般的にリクルート用の資料や採用情報の中身は、ポジティブなメッセージに溢れているものです。しかし、IRレポートには、昨今の厳しいビジネス環境に対して企業がどう取り組み、何を目標として事業のかじ取りが行われているのかが詳しく書かれています。株主に向けたものですから当然そこには誇張や脚色はありません。

例えば、菓子や乳製品を販売する大手食品メーカーのIRレポートでは、原材料の高騰や宮崎県で起きた口蹄疫、そして3月に発生した東日本大震災が経営に大きな影響を与えたことが指摘されています。また、昨年の記録的な猛暑はアイスクリームの売上を大幅に伸ばしました。事業活動が気候と大きくかかわっていることは、学生はあまり気付かない部分かもしれませんね。ここでは、ビジネスがさまざまな外部要因によって左右される環境に対して企業がどう取り組んでいるのかをうかがい知ることができます。

二つ目のメリットとしては、企業がどの事業でどれだけの利益を得ているのか、セグメント(分野)別の売上・利益構成比を知ることができるということです。前述の食品メーカーの場合であれば、一般消費者向けのお菓子や乳製品のほか、あまりなじみのない業務用製品などB to B向けのビジネスも展開しているかもしれません。ほかにも、化学メーカーでありながら医療用機器のシェアが高かったり、都市開発を手がけているデベロッパーの事業収益の多くがテナント賃料だったり、本業のイメージとかけ離れた事業を行っている企業は少なくありません。

また、売り上げが大きい事業には、従事する人が多い、もしくは多くなることが考えられますから、入社後に配属される可能性も高くなります。セグメント別の売上構成比が、学生の採用に直接影響を与えている可能性もあるのです。

同様に、採用に密接に関わっているのが中期の経営計画です。中期経営計画は、3～5年くらいのスパンで会社がどこへ向かうのか

を株主に対して約束したものです。その過程では、事業の選択と集中が行われていて、希望する事業自体が実は縮小傾向で、会社としては今後、まったく違う分野に注力しようと考えているということもあり得ます。企業は目指すフィールドに向けて、優秀な人材を採用・配属し、教育・育成していこうと考えていますので、学生にとっては、企業が目指す大きな方向性をとらえることが就職活動において非常に重要となってきます。

#### 企業を選ぶ確かな目を養う時期

「企業を取り巻くビジネス環境」「分野別の売上・利益構成比」「中期事業計画」の3点は、就職サイトを眺めているだけでは決して知ることのできない情報でしょう。業界や企業の大きな方向性を知ること、企業は社員に何を求めている、現場の社員はどのように取り組んでいるのかが見えてくるようになります。そうしたことがイメージできるようになると、まったく興味がなかった業界にも新しい発見が生まれてきて、自分はそこで何ができるのかということを考えるようになるでしょう。

その結果、思い込みだけで判断しない業界・企業を選ぶ目や、判断基準が確立されていきます。その判断基準は自分が企業を選択する際において、非常に重要な力、軸となるはずですよ。

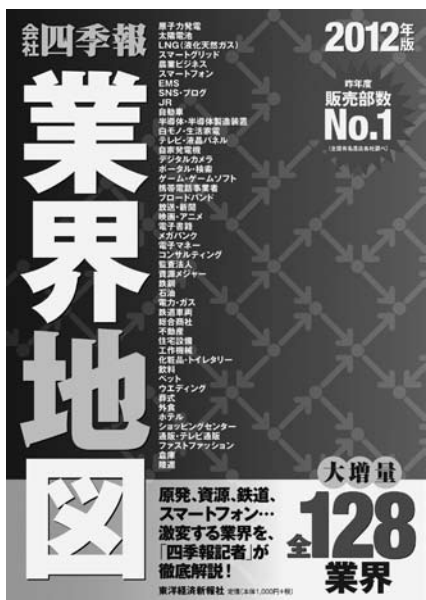
就活準備期間中の今は、就職活動に向けてリテラシーや基礎体力をひたすら自分の中に蓄えていく時期だと考えてください。昨年の先輩たちの平均エントリー数は93.1社。約100社近い企業をどうやって選ぶのか。

企業を選ぶ確かな目を養うには12月1日からではとても間に合いません。何の蓄積もないまま就職活動に臨めば、非常に浅い知識で業界・企業を選ぶことになり、おそらく後悔する結果となるでしょう。どうか後悔することのないよう、これからの1カ月を過ごしてください。



#### PROFILE

**玉造 剛**  
ブンナビ編集長。採用コンサルタントとして、採用計画立案から面接官のトレーニングまで、数多くの企業の新卒採用にもかかわる。  
ブンナビ  
<http://bunnabi.jp/>



「会社四季報 業界地図 2012年版」  
東洋経済新報社 定価：1,050円(税込)

### ジャパントイムズの本

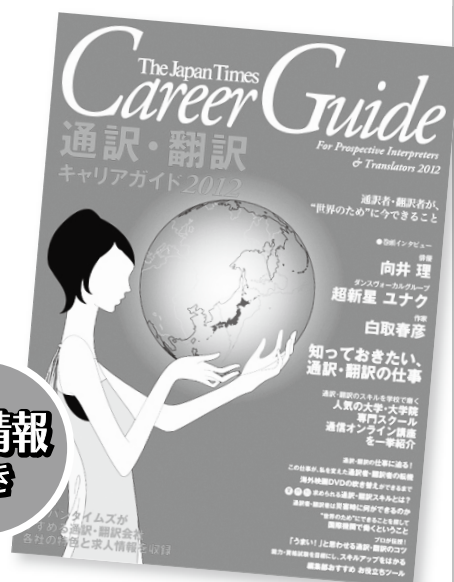
# The Japan Times Career Guide 2012

通訳者・翻訳者が、「世界のため」に今できること

## 通訳・翻訳 キャリアガイド2012

ジャパントイムズ編  
■定価1,680円(税込)

☆書店に小社の出版物がない場合は、書店または小社までご注文ください。



★本書の構成

#### 巻頭インタビュー

「異文化を知り、思いを伝えるということ」

**向井 理**  
(俳優)

世界を変えることはできなくても僕はその国と歩んでいきたい

**超新星 ユナク**  
(ダンスヴォーカルグループ)

伝える気持ち、理解する気持ち。ふたつの想いのやさしい交換

「ベストセラーを生み出すということ」

**白取春彦**  
(作家)

打算や思惑にまみれていない「真実の言葉」こそが求められている

#### Chapter 1 :

知っておきたい、通訳・翻訳の仕事 代表的職種を具体的に解説。

【通訳】会議・ビジネス/放送/法廷・捜査現場/エンターテインメント/コミュニティー/通訳ガイド  
【翻訳】出版/映像/産業(金融)/産業(契約書・法律)/産業(医療・薬事)/産業(IT・ローカライズ)/産業(技術・特許)

#### Chapter 2 :

通訳・翻訳業界が、いま問われていること

通訳者・翻訳者は災害時に何が出来るのか  
国際機関で働くということ

#### Chapter 3 :

通訳者・翻訳者として身に付けておきたい技術

プロが伝授! 「うまい」と思わせる通訳・翻訳・医療翻訳のコツ  
編集部おすすめ お役立ちツール

#### Chapter 4 :

通訳・翻訳のスキルを学校で磨く

人気の大学・大学院、専門スクール、通信オンライン講座を一挙紹介

巻末付録

ジャパントイムズが  
すすめる  
通訳・翻訳会社の求人情報

求人情報  
付き

ジャパントイムズ出版局

〒108-0023 東京都港区芝浦4-5-4 TEL 03(3453)2013 FAX 03(3453)8023

<http://bookclub.japantimes.co.jp/> ツイッター @japantimespub で検索

## University's Challenge

国際交流に取り組む大学

多様な外国人学生を受け入れ  
アジアの拠点を目指す

東京大学

2012年度から、教養学部で英語だけで授業を行うコースを新設し、選抜は独自のいわゆるAO入試で行うと発表した東京大学。果たしてどのような学生を受け入れるのか、ほかの学生たちにはどのような影響があるのか、田中明彦副学長に伺った。

## 東大始まって以来の試み

「新たに始めるプログラムは、『日本語の習得を前提とせず、学部レベルで世界中の学生を受け入れる』ことを目的としています。ひとつの場所で一気に試験を行うのは困難であるため、必然的に英語による書類審査と面接で選考を行うAO（アドミッション・オフィス）方式を採用することになりました」と、東京大学の田中明彦副学長。



国際政治学者でもある、東京大学の田中明彦副学長

同大では、2012年度から教養学部で「国際日本研究コース」と「国際環境学コース」を新設。授業はすべて英語で行われ、このコースの学生は、他コースで日本語での授業を取る必要はない。すなわち、東京大学始まって以来、「英語での授業だけで学部を卒業する」ということが可能になるのだ。「これまで大学院レベルでは、英語で授業を受け、英語だけで修士号・博士号を取得するということが可能でしたが、学部ではなかなか実践することができずにいました。それは、『英語で授業を行いつつ、現在の東京大学の教育レベルを維持することができるのか』ということが懸念されていたからです」

質の高い外国人教員の採用、授業内容の見直しなど、「東大レベル」の授業を英語で実施するには、相当大きな改革が必要とされ、これまでは踏み切れずにいた。

しかし、アジアや欧米の多くの大学では、英語の授業だけで卒業に必要な単位を取得できる場所が多く、日本国内のほかの大学でも、そういった試みが始まっている。「世界中の学生が進学先を検討する際、東大をその選択肢のひとつとしてほしい」と考えた場合、どうしても「英語」のプログラムが必要となってくるのである。そこで、東京大学も「国際化拠点整備事業（グローバル30）」（※）への採択をきっかけとして、「英語だけで卒業できる」新しいプログラムをスター

トさせることとなった。

## 日本・東アジア研究で特色を出す

英語で授業を行う「国際日本研究コース」と「国際環境学コース」では、同大のほかのコース同様、最初の2年間は、社会科学、人文科学、自然科学など、幅広い一般教養について学び、3年次から専門科目を取得する。

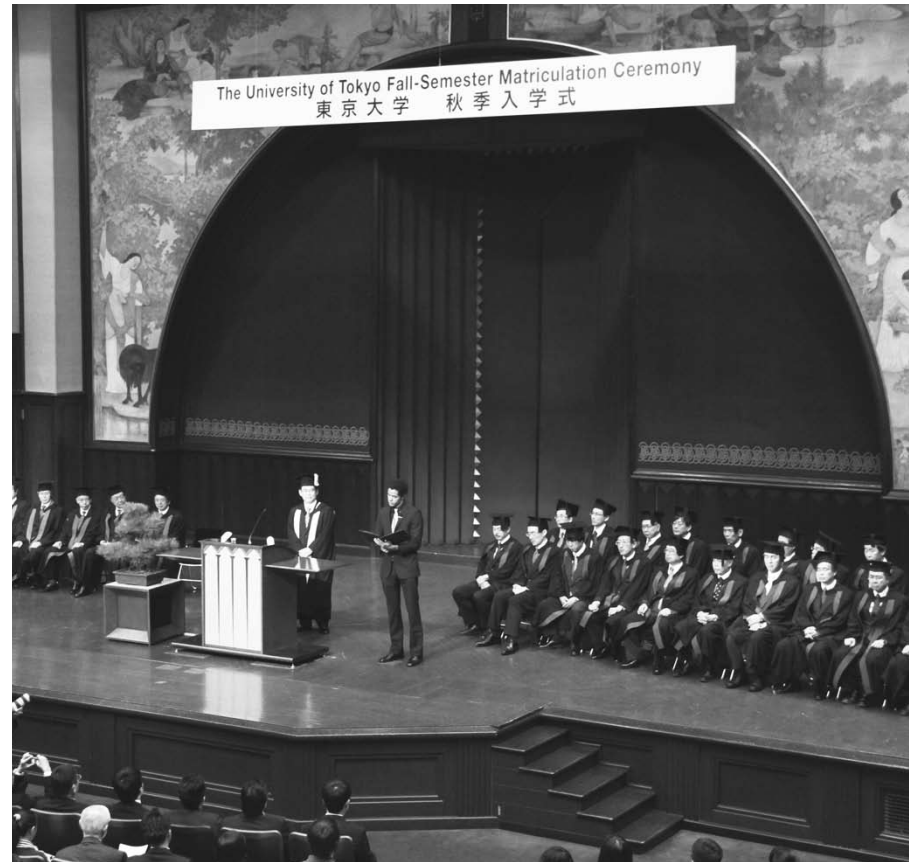
「国際日本研究コース」を新設するにあたり、田中副学長は「日本の東京大学だからできることをやりたかった」と言う。「英語圏の大学で行われていることとまったく同じことを東京大学でやっても、すぐに国際的な競争力がつくとは思いませんでした。そこでまず、日本の大学として、日本および東アジアについて学ぶコースを設定することにしました」

海外の優秀な学生は、これまで、日本について研究したいと思っても、日本語ができなければアメリカやイギリスの大学に行って「東アジア研究」といったコースを取るしかない状況だった。「日本や東アジアについて英語で学ぶコースを設けることで、世界の東アジア研究の拠点としての東京大学の存在を、あらためて示したいと考えています」

もうひとつの環境学は、「世界でトップレベルにある日本の環境およびエネルギー利用についての研究を広めたい」という考えから設置された。いずれのコースにも「日本語」という科目があり、英語だけで卒業できるとはいえ、学生たちには、必然的に日本語を習得する機会が与えられる。

募集は若干名で、外国人や帰国子女、国内のインターナショナルスクールの生徒などからの応募が中心になると見られているが、新設コースの授業は日本人学生も受講できる。「外国からの学生と日本の学生を分けて考えているわけではありません。ひとつの教室の中に、外国からの学生も、日本の学生も、両方いるのが理想です」

例えば、一般入試で入学した日本の学生も、3年次以降、このコースに進学することができる。逆に、これらのコースから入学した学生に十分な日本語力があれば、日本語で授業が行われるほかのコースに移ることも可能なのである。「日本の高校から来た学生も、必然的に英語で話すことや外国人とコミュニケーションを取ることが身近に感じられるように



東京大学の秋季入学式。世界中から学生が集まることが期待されている

なるでしょう。いずれ、英語で活発にディスカッションができるくらいになってもらえればと考えています」

同大では海外の大学と連携して交換留学の制度を設けているが、「英語での授業がある」ということは、交換留学を成立させるにも好条件となる。外国人学生を受け入れる際、「日本語で授業が受けられること」という制限を設ける必要がなくなり、より多くの学生を交換することができるようになるからだ。

## キャンパスの受入体制を整備

これらのコースは秋が新学期となる。2012年10月の開講に向けて、中国、韓国、インドなどのアジア各国や、フランスの留学フェアなどで広報活動を行ってきた。FacebookやTwitterなども活用しているそうだ。しかし、まったく初めての試みとあって、もちろん懸念材料もある。「高校の教育は、あいにく世界中どこでも均質とは限りません。入学してから不足している学力を補うために、一部補講を行うといったことも必要になるかもしれません。選考には高校の成績証明書や推薦状などを利用し、可能であれば面接を行う予定です。一人一人を呼び寄せたり面接官を派遣したりするのは難しいので、テレビ会議システムを活用できないかと考えています」



工学系研究科での学生ミーティング

また、日本語を理解しない学生を迎えるにあたって、日々のサポートを充実させようと、組織を改編。国際本部の下に、生活、就職などのサポートを行う「国際センター」と日本語学習の支援を行う「日本語教育センター」を設け、英文パンフレットやガイドブックの作成などを行ってきた。「新設コースの学生を受け入れる駒場キャンパスが中心となって、受け入れ体制を強化していきたいと考えています」

独自入試の実施、英語での学部卒業単位取得という東京大学の改革は、グローバル30に採択されているほかの大学をはじめ、日本の大学教育全体に大いに刺激を与えるだろう。海外からも大きな注目を集めることが期待されている。

（※）グローバル30とは 文部科学省が推進する事業。国際化の拠点となる大学を30ほど採択、英語による授業の実施、留学生受け入れ、戦略的な国際的連携の推進などを支援している。

## 東京大学

東京の本郷・駒場、千葉の柏にキャンパスを持つ。学部の学生数は約1万4000人、そのうち外国人留学生は約270人。グローバル30採択により、この留学生数を増やすと同時に、交換留学プログラムなどによって海外に出る学生を増加させることを目指している。

## Special Column

コラム

## 英国科学実験講座

## — Christmas Lectures —

イギリスの歴史ある科学教室「クリスマス・レクチャー」が、9月18日、東京大学キャンパスで開催された。今回の講師マーク・ミオドニック教授にレクチャーの内容や科学の面白さ、英語の重要性について聞いた。

## 科学の面白さを伝える

クリスマスにロンドンで開催される「クリスマス・レクチャー」をご存知だろうか。第二次世界大戦時を除き、1825年より毎年開催されている英国王立研究所主催の科学教室で、子どもたちを対象に、毎年一人の著名な科学者がその専門分野についてレクチャーする。「クリスマス・レクチャー」では、デモンストレーションやユニークな実験を取り入れ、科学の面白さを伝え続けているのだ。

2010年の「クリスマス・レクチャー」の講師は、名門ロンドン大学キングス・カレッジで材料科学の教鞭をとるミオドニック教授だった。同氏は2010年にThe Times紙が選んだ同国の「科学界で影響力のある100人の科学者」にも選ばれている（リストの第89番目）。

「光栄ですが、自分ではそれほど意味があるとは思っていません」。ミオドニック教授はや



研究者としてだけでなく、アナウンサーとしても活躍しているミオドニック教授

や照れながら、「そういう順序付けに取り立てて根拠はない」と首を横に振った。「科学の世界では、どのような研究をしたか、どのようなインパクトを世界に与えたか、ということの方がより重要なのです。科学では大きな業績を挙げるのに20年はかかると言われています。反対に、今は有名だとしても、20年後には覚えてもらえているかどうか分からないです。僕もその一人になるかもしれないですよ」

ミオドニック教授に話を聞いたのは、日本での「クリスマス・レクチャー」が開催された東京大学キャンパス。日本版「クリスマス・レクチャー」は、「なぜチョコレートは“おいしく”融けるのか」、「なぜ地球の山は小さいのか」の二部に分けて開催された。その内容はミオドニック教授が「Size Matters」とのタイトルで昨年12月にロンドンで行った「クリスマス・レクチャー」の内容に沿ったものだ。小学生から高校生を中心とした参加者が集まり、日本版「クリスマス・レクチャー」は大盛況のうちに終わった。

「クリスマス・レクチャー」は、「電気の父」と呼ばれたマイケル・ファラデーが、若者たちに科学に触れてほしいとの思いから始めたものだ。その主旨は現在でも受け継がれている。日本に限らず、理科系教科離れはイギリスでも同じだということだが、だからこそ科学への入り口を示すことが重要なかもしれない。

学生に科学を楽しんでもらうことと定期試験をパスさせてあげることの両立は難しいが、「クリスマス・レクチャー」では楽しんでもらうことだけを考えていけばいい、とミオドニック教授は語る。「私たちはさまざまなデモンストレーションという料理をたくさん用意します



ミオドニック教授のレクチャーに約800人が耳を傾けた

© The Yomiuri Shimbun

が、子どもたちにはすべて好きになってくれなくても、いくつかの皿に手を付けてもらえればいいのです。きっと、どの子も何かしらの料理には興味を持ってくれると思います」

科学は面白い。なぜならばそこには常に理屈があり、答えへと向かう道筋があるからだ。科学を学ぶことの意義はそこにあるという。「科学は『なぜそうなるのか』をきちんと理論立てて考える力を養ってくれます」

## 科学者も英語は必須

科学者になれば世界での活躍も見えてくる。ミオドニック教授は、スポーツなどと同様、科学は世界の数少ない共通の文化であるという点もその魅力の一つとして挙げる。

「科学者自身も、実験などで用いられる手法や道具にしても、どこへ行っても似たようなものです。その意味では、科学は真の意味において世界の共通文化ではないでしょうか」

とはいえ、物理記号や数式だけで外国の科学者と会話ができるわけではない。他の多くの分野と同様、科学の世界でも英語が共通言語である。教鞭をとる大学でも多くの外国人学生を抱えるというミオドニック教授も、科学を世界という場で極めるならばやはり英語は必須であると説く。英語ができなければ、たとえ何か大きな発見をしたとしても、それを世界に伝えることはできない。また、英語で書かれた論文を読めなければ、他者がどのような研究・発見をしているのかが掴めない。

また、本紙の読者が大学生であることも踏まえた上で、ミオドニック教授は英語の必要性について次のように続けた。

「科学の世界では、研究費用が必要なのです。そのお金を投資してくれる人たちに研究が素晴らしいものであると分かってもらうためには、その人たちとコミュニケーションが取れなければなりません。お金が得られれば、またさらなる研究を進められますからね」

科学者といえども、英語でさまざまなステークホルダーとコミュニケーションが取れないようでは、競争力を保てないのだろう。

「大切なのは毎日続けること。そうすることで上達すると思うのです」

そう言って、ミオドニック教授は、読書ならばサイエンスフィクションやファンタジー、映画なら役者がよりはっきり話すので聞き取りやすい古い白黒時代のコメディが続けやすいのではないかとアドバイスをくれた。

読者の中に科学を専攻している人がいたら、この助言を生かしてみしてほしい。



ユニークな実験に会場も盛り上がった

© The Yomiuri Shimbun

世界が認める人材へ、  
世界が認めるIELTSで

## The test that opens doors around the world

- IELTS(アイエルツ・International English Language Testing System) は英語圏への留学や、移住を志す人のための英語運用能力試験
- 信頼性、公平性の高さからイギリス、オーストラリア、アメリカ、カナダ等の135の国と地域・6000以上の大学・政府機関・多国籍企業で採用、全世界で年間150万人が受験
- 日本では、東京、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、福岡、札幌、仙台、新潟、金沢で開催  
日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルの共同運営により利便性が向上
- ペーパーベースで筆記は記述中心、スピーキング試験はネイティブスピーカーの試験官との1対1の面接形式
- 生きた英語を学び取れる、実際の場面に即した出題形式
- ブリティッシュ・カウンシルではIELTS試験対策コースを東京・横浜で開講 [www.britishcouncil.or.jp](http://www.britishcouncil.or.jp)

お問い合わせ・受験申し込みは(財)日本英語検定協会IELTS事務所まで [www.eiken.or.jp/ielts](http://www.eiken.or.jp/ielts)

# IELTS™

BRITISH COUNCIL

財団法人 日本英語検定協会

(財)日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルは、日本でのIELTSを共同運営しています。

This month's selection from *The Japan Times*

# U.N. World Heritage listing has its price

Mizuho Aoki  
STAFF WRITER

In June, news that Iwate Prefecture's historic Hiraizumi area would be added to UNESCO's World Heritage List lifted the spirits of residents in the Tohoku region after the March 11 Great East Japan Earthquake and tsunami.

Although Hiraizumi, like other towns in the area, saw tourism plunge after the catastrophe, visitors have been flooding the area ever since, tripling from 98,067 in May to 292,640 in August, town authorities say.

Mount Fuji and Kamakura, Kanagawa Prefecture, are the next two sites Japan will submit for World Heritage recognition in 2013.

Here are some questions and answers about the World Heritage program:

## When did UNESCO's World Heritage program begin?

The first 12 sites, including the Galapagos Islands of Ecuador and Yellowstone National Park in the United States, were inscribed to the World Heritage List in 1978, after the U.N. Educational, Scientific and Cultural Organization adopted the World Heritage Convention in 1972 to protect and preserve cultural and natural sites of outstanding universal value.

The convention established its World Heritage Committee, a rotating group of 21 nations, which meets annually to decide on candidates nominated by UNESCO's 188 member countries.

Japan signed the convention in 1992 and its first four sites — Buddhist monuments near Horyuji Temple in Nara, Himeji Castle in Hyogo Prefecture, the Shirakami Mountain Range in Akita and Aomori prefectures and Yakushima Island in Kagoshima Prefecture — were added to the World Heritage List the following year.

## How many World Heritage sites are there worldwide?

The list has reached 936 sites in 153 countries, including 725 cultural heritage sites, 183 natural heritage sites and 28 mixed properties.

As the famed list is now approaching 1,000 sites, there have been calls to focus less on expansion and more on conservation of the designated sites. Some argue that expanding the list will dilute the meaning of World Heritage.

Thus, the committee's advisory body has engaged in stricter preliminary inspections of the candidate sites, experts say.

Including Hiraizumi and the Ogasawara Islands, both inscribed on the list this year, Japan is home to 16 World Heritage sites, including the historic villages of Shirakawa-go in Gifu Prefecture and Gokayama in Toyama Prefecture, the Shiretoko Peninsula in Hokkaido and historic monuments in Kyoto.

## How does the listing process work?

Sites can be only be nominated by the country in which they exist.

Before a country nominates a site, it must submit a tentative list to the World Heritage Committee. That list names the sites it plans to recommend over the next five to 10 years, UNESCO's website says.

From the list, a country can nominate up to two sites per year to the committee.

In Japan's case, there are 10 other sites besides Mount Fuji and Kamakura on its tentative list waiting to be nominated.

Before the committee makes its decisions, its advisory bodies — the



Inspired sparks: Fireworks detonate behind Itsukushima Shrine, a World Heritage site in Hatsukaichi, Hiroshima Prefecture, on Aug. 15. KYODO

International Council on Monuments and Sites (for cultural heritages) and the International Union for Conservation of Nature (for natural heritages) — visit and evaluate the proposed sites.

Based on their reports, the World Heritage Committee makes a final judgment at its annual meeting.

Once a property is designated, the host government must submit a monitoring report about the site to the committee every six years.

## Who draws up the nomination documents in Japan?

Local governments are supposed to generate the applications, but because most don't have experts on historical or environmental sites, some ask outside experts to make the documents for them.

"The documents are voluminous. They need to include drawings of the proposed site, details about its components and many other data. In the case of Mount Fuji, it's about 300 pages," said Haruhisa Furuta, head of The Sekaiisan Research Institute, a Hiroshima-based think tank on World Heritage issues.

Translating the documents poses another hurdle, he said.

"They must be translated into English or French. Literal translations are not good," Furuta said, adding that it is very difficult to accurately express a site's cultural background in a foreign language.

Furthermore, it costs about ¥10 million to complete the documents, he said.

## What advantage is there in winning World Heritage status?

World Heritage status is a huge advertising draw and a lure for tourists, experts say.

"It is very difficult to show in figures the economic effects of being named a World Heritage site. The number of visitors will certainly increase and this has a multiplier effect, when considering accommodations, souvenir shops and job creation," Furuta said.

For example, after the Iwami Ginzan Silver Mine in Shimane Prefecture made the list in 2007, tourism increased, from 400,000 in 2006 to over 813,200 in 2008, according to Oda City Hall.

"Other positive effects include the attitudes of locals. Many develop a greater attachment to their hometowns and become prouder," Furuta said.

## What is the downside?

The biggest threats to the Japanese World Heritage sites are posed by the environmental and property damage being caused by the resulting increase in tourists.

After the villages of Shirakawa-go and Gokayama were inscribed in 1995, tourism more than doubled from 600,000 a year to 1.5 million, according to Shirakawa village.

Due to the increase, buses and cars crowd the local roads, altering the lives of the residents. Some also claim the increase in crowds, souvenir shops and restaurants ruin the tranquility of the area further.



Shining symbol: The Golden Hall at Chusonji Temple, a World Heritage site in the Hiraizumi area of Iwate Prefecture, is housed in a sealed glass structure to help prevent its decay. KYODO